

官民連携データプラットフォーム コア事業実証プロジェクト

- 評価項目一覧 -

No	評価の観点	配点計	評価点					要素 評価項目
			E	D	C	B	A	
			1	適合性	10	2	4	
2	有効性	25	5	10	15	20	25	・提案されたプロジェクトの実施内容は、事業の目的・各テーマの狙いを果たす上で、有効な提案か ・プロジェクト実施内容や利用するデータについて、募集要項等で定める条件等に合致しているか
3	具体性	40	8	16	24	32	40	・提案されたプロジェクトを実施する上で、必要となるデータや構築するサービス、その他の取組が具体的になっているか －プロジェクトの意義（検証目的、プロジェクトによる成果等） －プロジェクトの実施概要（選択したテーマ、実施エリア、使用するデータ、シミュレーション内容（アルゴリズムを含む）、サービス内容等） －実施体制 －実施スケジュール 等
4	実現性	40	8	16	24	32	40	・データの取得、分析、利活用の各段階において、十分、実現可能な内容が提案されているか －使用するデータの種類、収集方法が明示されており、プロジェクト期間内に適切な量・質を担保する対応案が提示されている等 ・プロジェクト事業者は、関連する分野での実績を有しているか ・事業に参画する人員は、関連する分野での実績・知見を有しているか
5	安全性	10	2	4	6	8	10	・プロジェクトの実施にあたって関連する法令等を適切に認識しており、それぞれを遵守する体制・対策の整備が行われているか ・安全性確保のための対策、体制、問題が発生した場合のレポートライン等が適切に設定されているか
6	発展性	25	2	4	6	8	10	・本プロジェクトで実施する分析等を踏まえて、都及び関係機関によるサービス展開とその活用促進策についての有効な提案がなされているか －対応機能を充実させることが見込めるか －他業種、地域等へ横展開することが見込めるか、等 ・本事業の目的等を踏まえ、プロジェクトの効果測定が適切に設計されているか
			3	6	9	12	15	・本プロジェクトにおいて取得されるデータや作成される成果物に関する権利の帰属についての考え方が明確に提示されているか －プロジェクトで利用するデータの権利帰属 －プロジェクトで開発したアルゴリズムやサービス等の権利帰属 ・これらの権利帰属の整理が官民連携データプラットフォームの整備にあたって、有効なものとなっているか ・また、都に帰属することが可能なデータの全部又は一部について、「東京都オープンデータカタログサイト」等において公開・活用される提案になっているか
総計		150	-	-	-	-	-	-

※審査基準における評価点 A：優れた提案 B：やや優れた提案 C：普通の提案 D：やや劣る提案 E：劣る提案